

情報通信機器製造業



登壇者名	山口 富広
役職	主任
連絡先	024-593-3111



株式会社 福島三技協

設立 (西暦)	1987年10月2日
本社所在地	福島県福島市土船字明神前1-1
会社HP	https://www.fukushima-sgc.com/
事業プラン名	電気柵漏電検出通報装置事業化に向けた体制の構築
事業プラン概要	近年イノシシによる農作物の被害が多発し、その有効な対策の一つとして電気柵があります。電気柵自体の設置は容易である一方、電気柵に雑草が触れることで漏電による電圧低下を起こしやすく、一般的に電気柵の電圧が4000V以下になると圃場へイノシシが侵入しやすくなるといわれております。電気柵漏電検出通報装置は電気柵の電圧を遠隔地から監視可能な装置です。本事業は電気柵漏電検出通報装置の商品化及び販路開拓等、事業化に向けた体制確立を目標とします。
福島/本プログラム にかける想い	東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で避難を余儀なくされた農業者が避難先より電気柵の電圧状態を確認する目的で開発された監視装置です。イノベ地域の企業様とともに商品化出来る様、何卒宜しくお願い致します。
イベントにご参加 いただく方への一言	電気柵漏電検出通報装置の販路を探しております。市町村様、農業法人様、獣害対策協議会様などご協力いただければ幸いです。ご連絡をお待ちしております。

獣害防止用電気柵みまもり装置 電圧ガードマン



本品



親機

子機

電気柵は・・・

さまざまな原因で電圧が低下します。
電圧が低下すると侵入防止効果が低減します。

特徴

常に手元で電圧値の確認が可能です。
侵入防止効果が低減しないよう、独自のアラート機能で電圧低下をすぐにお知らせ。また、一定間隔で電圧値を監視・通知する機能を搭載。

仕様

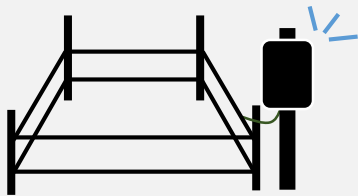
項目	仕様	
入力電源	親機 子機	ACアダプタ 100V 単三電池 2本
消費電力	親機 子機	1.6 W 0.15 W
親/子機通信	周波数	920 MHz帯
子機接続数	最大	9 台
子機バッテリー	寿命	6 ヶ月以上
防水・防塵	子機のみ	IP67 相当
通信距離 (親機⇄子機)	見通せる 範囲	1~3 km
メール機能	アラートメール ジャーナルメール	電圧低下時通知 電圧値通知
温度範囲	親機 子機	-10 ~ +60 °C -10 ~ +60 °C

3ステップで農家さんの電気柵管理・維持の負担を軽減サポート

使用中の柵に
取り付け

STEP1

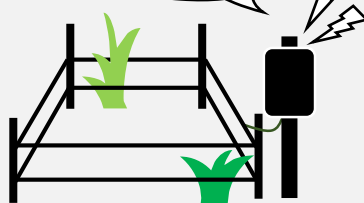
既存の電気柵に
簡単に後付けが可能



漏電・電圧低下を
検知

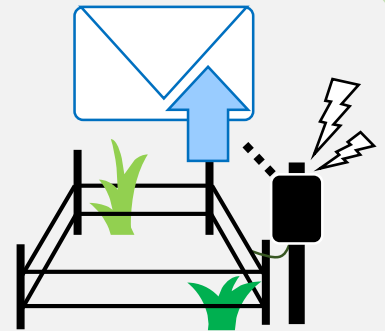
STEP2

DOWN !!



農家さんへ
メールで通知

STEP3



The Optimization Company.
株式会社 福島三技協

TEL | 024-593-3111

URL | <https://www.fukushima-sgc.com/>

MAIL | info@fukushima-sgc.com